



# WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2015～2016 年度 高山中央 RC 会長テーマ  
「外に発信 内に達成感 さあ行動しよう！」



◆会長 大保木 正博 ◆幹事 坂之上 健一 ◆会報委員長 谷口 欣也 ◆会報担当 高橋 厚生

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacr.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1077 回	54 名	53 名	40 名	—	79.25%
前々回 1075 回	53 名	52 名	46 名	5 名	98.08%

## 節分例会

<点 鐘>



会長 大保木正博

<会長の時間>

会長 大保木正博

本日は節分例会ということで、先ほどは総社の宮司様にお祓いをしていただきました。

年男・厄年の皆さんには特にご健勝であられます様お祈り申し上げます。

さて本日の例会から新会員の渡邊甚一さんが例会に参加されます。

渡邊さんは皆さんご存知のとおり高山市議会議員であります。今後メンバーとしてよろしくお願いたします。また今例会からアメリカでの研修から戻られた劔田ガバナーエレクトが参加されております。普段精力的な劔田ガバナーエレクトも少しやつれたようにもお見受けしますが、今日の例会で十分回復されることと思います。

さて、そもそも節分とは各季節の始まりの日(立春・立夏・立秋・立冬)の前日のことで、「季節を分ける」ことを意味しています。そして季節の変わり目には邪気、つまり鬼が生じると考えられていて、それを追い払うために悪霊払い行事が行われます。

それに節分に豆をまく理由は、豆は「魔滅(まめつ)」に通ずるとされ、これは室町時代の書物が起源とされていますが、まさかの室町ジョークです。

節分といえば豆まきだけでなく、最近では恵方巻と呼ばれる太巻き寿司を食べることも一般的です。

巻き寿司なのは「福を巻き込む」からで、丸ごと食べるのは「縁を切らない」ように包丁を入れないためです。太巻きのキュウリを青鬼、ニンジンや生姜を赤鬼に見立て、「節分に鬼をやっつけよう」という意味もあります。また、ことわざの「鬼に金棒」に見立て、豆まきで逃げた鬼が落ちていった金棒を食べることで、無病息災、商売繁盛、自分を取り巻く悪い事から逃れる、窮地打破などの意味もあるのだそうです。

今年はガバナーを輩出し地区大会という大きな行事を実施する、高山中央ロータリークラブにとって大変重要で意義ある年となります。

クラブ全体で盛り上がっていきましょう。



### <飛騨織社>

<新会員の紹介>

大保木 会長



<新会員挨拶>

渡辺 甚一



<親睦活動委員長挨拶>

岩本 委員長

みなさん、今晚は。一言ご挨拶させていただきます。

今夜は節分例会に多数参加していただきまして、誠にありがとうございます。

節分は季節の分かれ目で、翌日は立春となり、季節でいえば一年の始まりということになります。

今年は高山中央RCの飛躍の年ですので、今夜は飲んで食べて、旧年中の厄を充分落としていただきまして、新しい



年に向けて鋭気を養っていただければ幸いと存じます。今夜はどうぞ宜しくお願い申し上げます。

＜年男 厄年の方々の抱負＞

- ◎植木 眞吾  
今年忙しい年との事で、指導して下さい、協力させて頂きます。
- ◎前越 路子  
剣田さんにチャンスを頂きましたので、健康に気を付けて頑張ります。
- ◎坂之上健一  
還暦となり、先輩方の仲間入りとなりますので、剣田さんを盛り上げて行きたいと思っております。
- ◎長瀬栄二郎  
鬼は、虎のパンツと丑の角を持った架空の生き物で、鬼はやっつけられるのですが、僕は虎年なのでやっつけられない様になります。
- ◎高橋 厚生  
鬼は丑と虎との事でしたが、妻が丑で僕が虎。鬼をやっつけるのがサル・トリ・イヌで娘がサルです。娘にやっつけられるのならいいです。



＜乾杯 剣田 ガバナーエレクト＞



＜めでた 三枝 次期地区幹事＞



＜年男・厄年の皆さんの余興＞



＜中締め 橋本 次期地区幹事＞



＜オークション＞

